

読売新聞 きょう（6月4日）のイチ押し

1面 不正暗号資産 確実に没収 法務省、法改正へ

法務省が、犯罪グループなどが不法に入手した暗号資産を確実に没収するため、組織犯罪処罰法を改正する方針を固めました。本紙の特ダネです。

- ★ 現行法は、犯罪収益が▼土地・建物などの「不動産」▼現金や貴金属などの「動産」▼預金などの「金銭債権」——である場合は没収できる、としています。インターネット上で取引される「仮想通貨のお金」である暗号資産については、明示した規定がありませんでした。
- ★ 暗号資産は、サイバー攻撃で奪われたり、資金洗浄に悪用されたりするケースがあるため、法改正で確実に没収できるようにする方針です。
- ★ 今年度中にも法制審の議論を経て具体的な内容を詰める方針です。

1面、3社 出生81万人6年連続最少

厚生労働省は、2021年の人口動態統計（概数）を発表しました。1年間に生まれた子どもの数は81万1604人で、6年連続で過去最少を更新しました。

- ★ 1人の女性が生涯に産む子どもの推計人数「合計特殊出生率」も6年連続で低下し1・30でした。政府が目標に掲げる「希望出生率1・8」にほど遠い状況です。
- ★ 出生数から死亡数を引いた人口の自然増減は約62万人減で、過去最大の減少となり、人口減の歯止めがかかっていません。
- ★ 新型コロナウイルス禍の影響で、結婚式の中止や延期が相次いだほか、将来への不安から結婚をあきらめる人もいて、婚姻数が激減したことも出生数減の背景にあるとみられます。

他紙と比べて

読売新聞オンライン（YOL）は、読売新聞ご購読の皆様のためのデジタルサービスです。毎月の新聞購読料+0円で登録、利用が可能です。13ページの特別面では、EXILE ツアーの先行抽選販売など、YOLのお得な情報、楽しみ方を掲載しています。